

淡水化装置(逆浸透膜式)RO-3ジャバラハウス内の漏えいについて

< 参考資料 >
平成25年10月9日
東京電力株式会社

[概要]

- 日時:平成25年10月9日 9時35分頃
- 場所:淡水化装置(RO-3)ジャバラハウス内
- 状況:
 - ジャバラハウス内のPE管化工事中に、作業員が誤って本来の対象とは別の箇所の耐圧ホース接続(カムロック)部を外したため漏えい発生(9時35分頃)
 - 漏えい検知器が発報(9時48分)したことから、当社社員がジャバラハウス内を確認したところ、床面に水溜まりを発見(9時55分)
 - 循環運転中の上流側ポンプ(廃液RO供給ポンプ)を手動停止し(9時55分)、弁「閉」(10時15分頃)後、接続部を仮復旧したが、微小漏えい継続(10時30分頃)。
 - 接続部を復旧(10時45分頃)し、漏えい停止を確認(10時50分)。
- 漏えい量:(暫定値*)約7m³、堰内に溜まり系外漏えいなし。
 - *:漏えい水回収終了後に確定する。
- 線量測定結果:水の表面 :0.015[mSv/h]、 + :1.2[mSv/h]
- 漏えい箇所:RO-3入口配管接続(カムロック)部
- 漏えいした水のサンプリング結果:

・セシウム134:3.9 × 10 ² Bq/L	・アンチモン125:9.4 × 10 ³ Bq/L
・セシウム137:1.3 × 10 ³ Bq/L	・全ガンマ:1.3 × 10 ⁴ Bq/L
・コバルト60:1.1 × 10 ³ Bq/L	・全ベータ:3.4 × 10 ⁷ Bq/L
・マンガン54:3.1 × 10 ² Bq/L	・全放射能:3.4 × 10 ⁷ Bq/L

■ **原因:調査中**

■ **今後の対応**

(漏えい水対応)

- ・本日(9日)、RO - 3ジャバラハウス内の水を回収。
- ・明日以降、RO - 3ジャバラハウス内の除染作業実施。

(漏えい箇所の健全性確認)

- ・明日(10日)、水張り後、運転圧による漏えい有無を確認。

(水処理設備の運転)

- ・明日以降、淡水化装置(逆浸透膜式)RO - 2による水処理運転を実施する。

身体汚染の確認状況

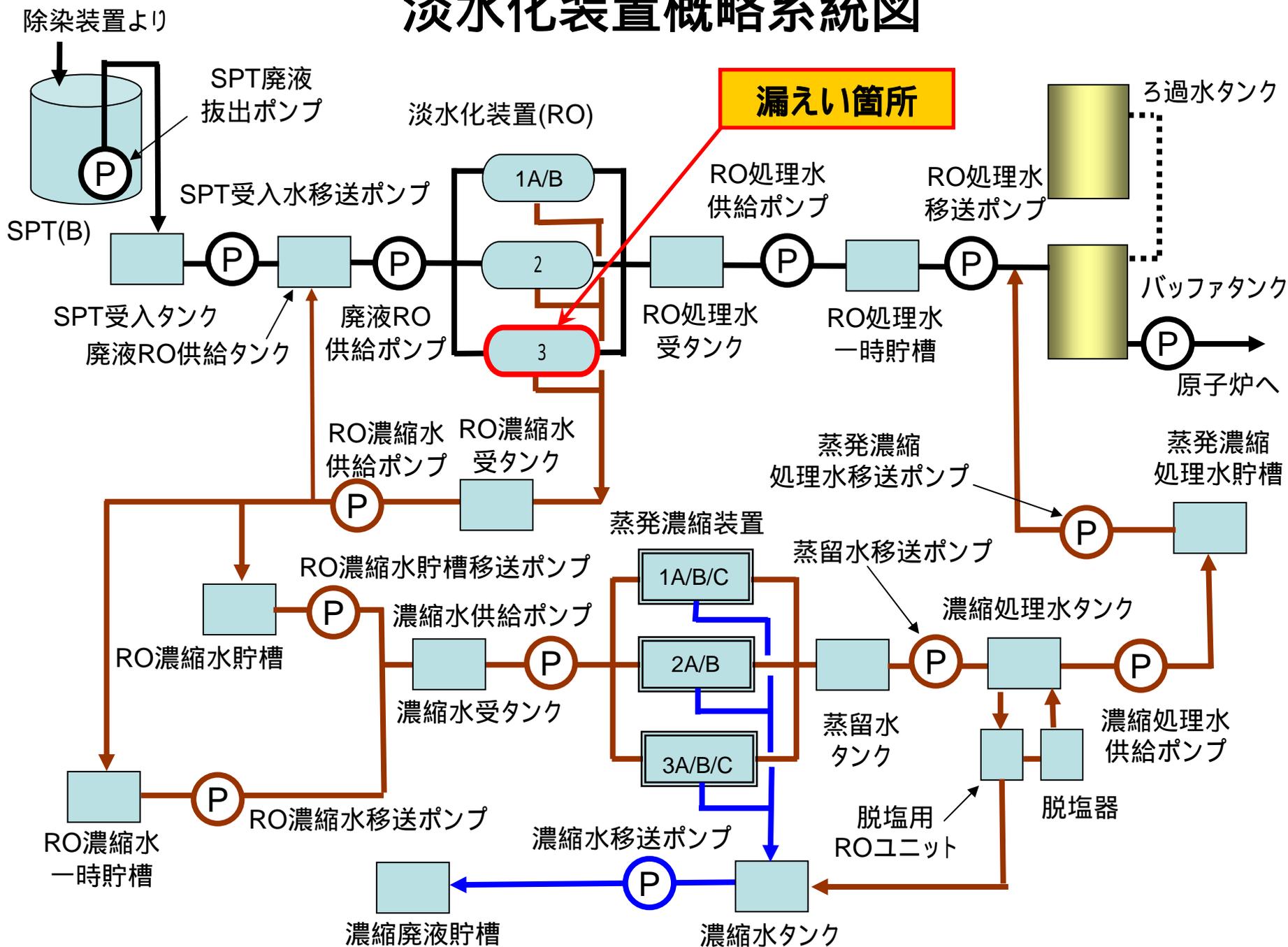
- 作業者10名(協力企業作業員)、応援者1名(協力企業作業員)、合計11名のうち、6名に身体汚染を確認。
- 身体汚染箇所は首より下であり、顔面頭部には汚染は確認されなかった。
- 線量実績(APD値)と汚染有無は以下の通り。

RO漏えい対応者の線量実績

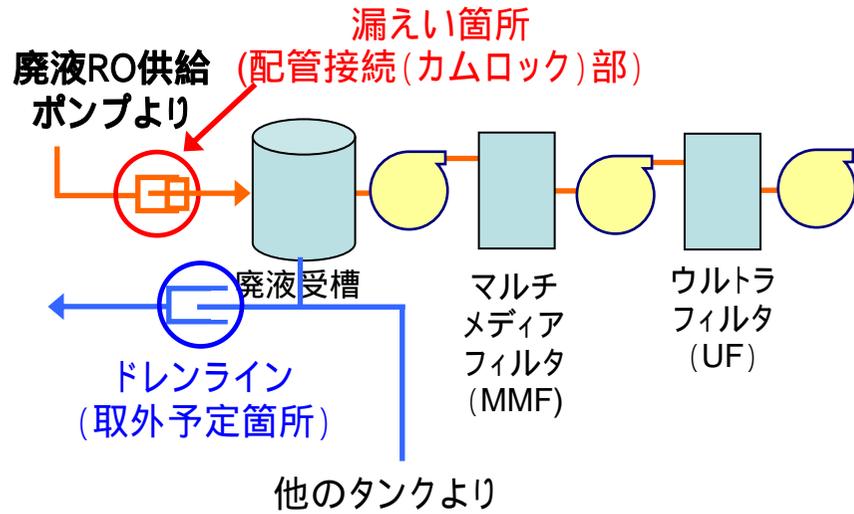
協力企業作業員				身体汚染	除染
A	作業者	0.15	0.7	有	完了
B	工事担当者	0.29	0.2	有	完了
C	作業者	0.15	1.2	有	完了
D	作業者	0.11	0.6	有	完了
E	応援者	0.42	0.7	有	完了
F	作業者	0.12	0.2	有	未
G	作業者	0.18	0.0	無	
H	作業者	0.46	0.0	無	
I	作業者	0.48	0.0	無	
J	作業者	0.30	0.0	無	
K	作業者	0.46	0.0	無	

除染中

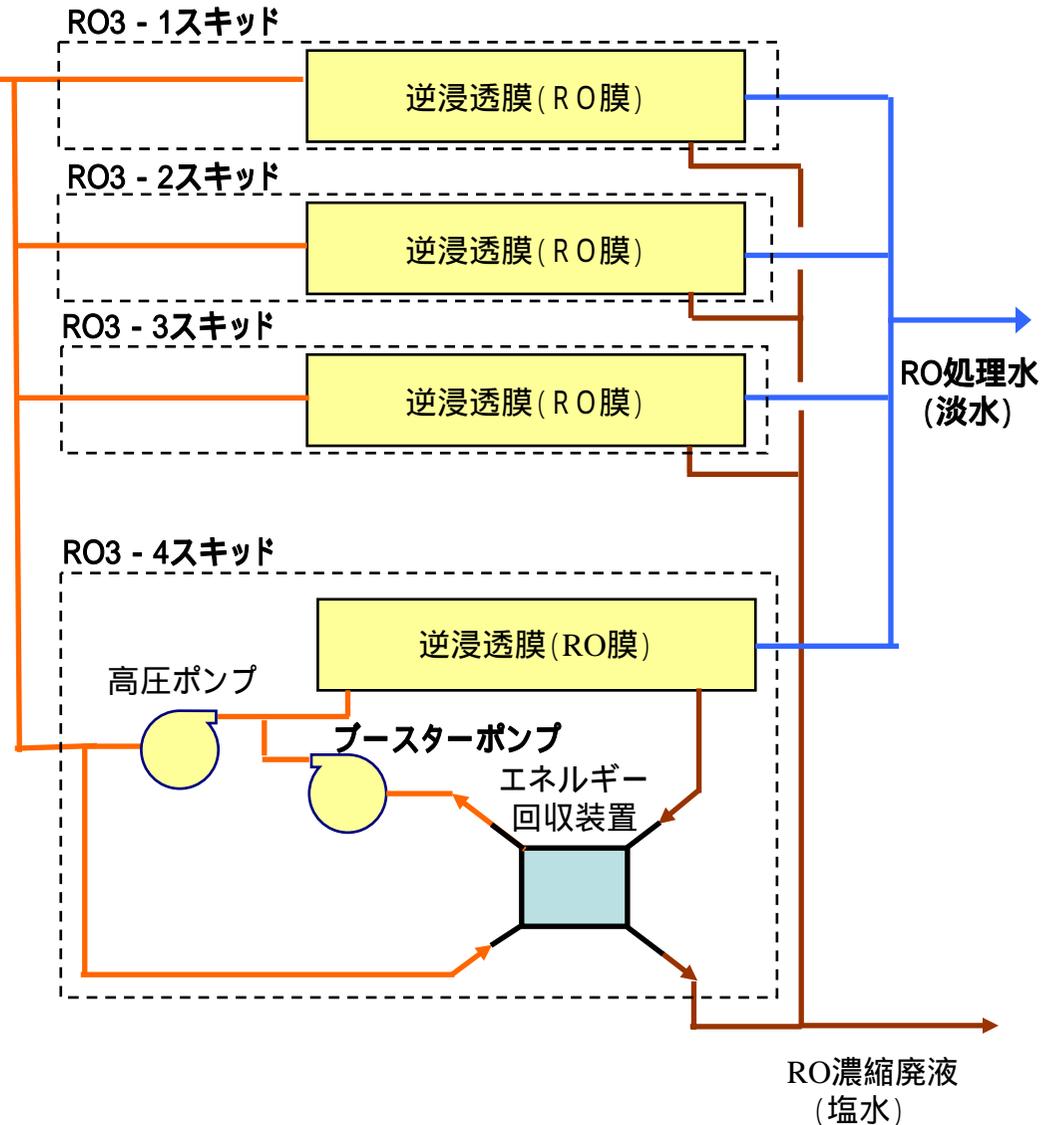
淡水化装置概略系統図



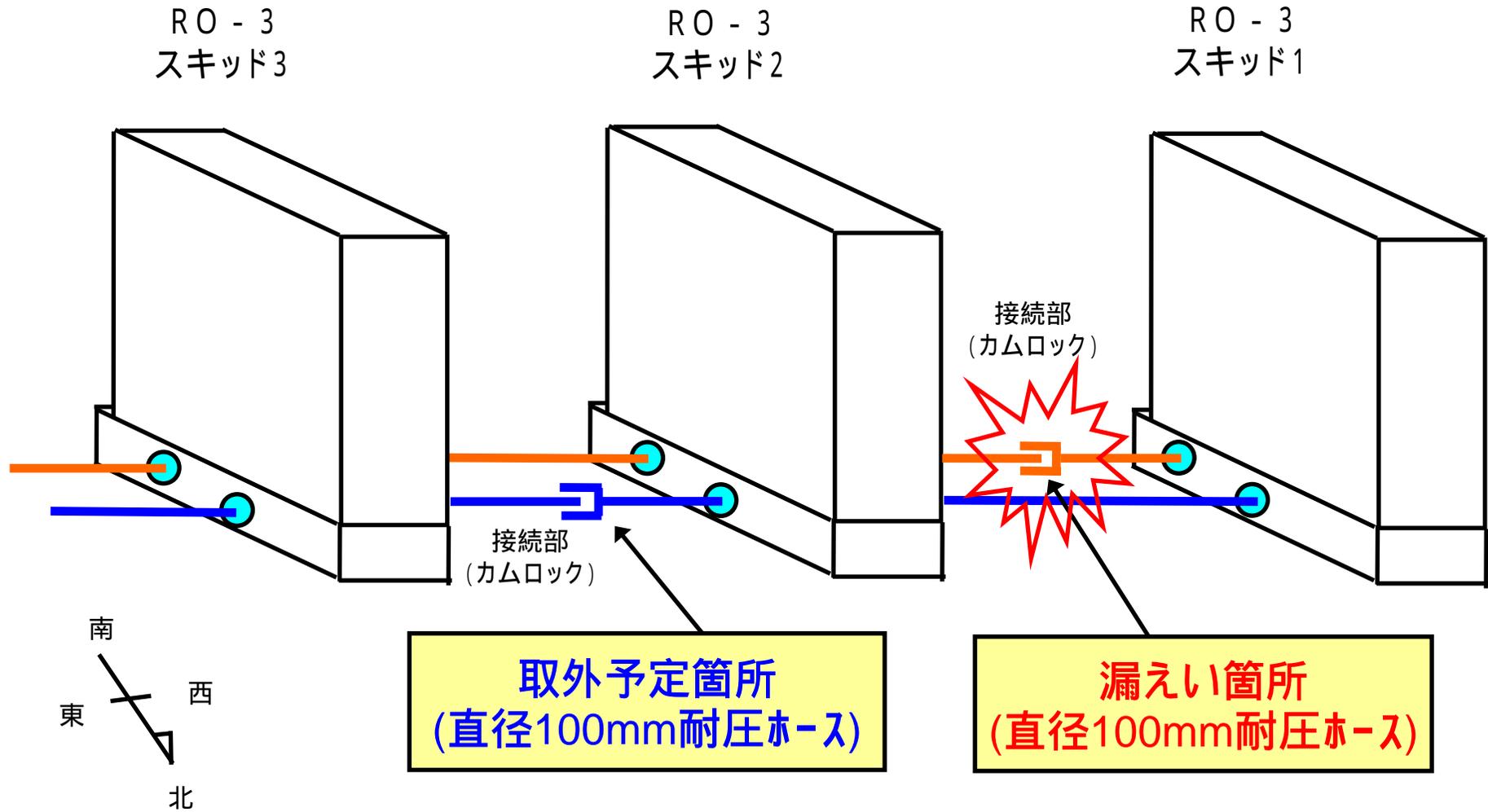
RO3ジャバラハウスの構成及び漏えい箇所



耐圧ホース接続部の状況

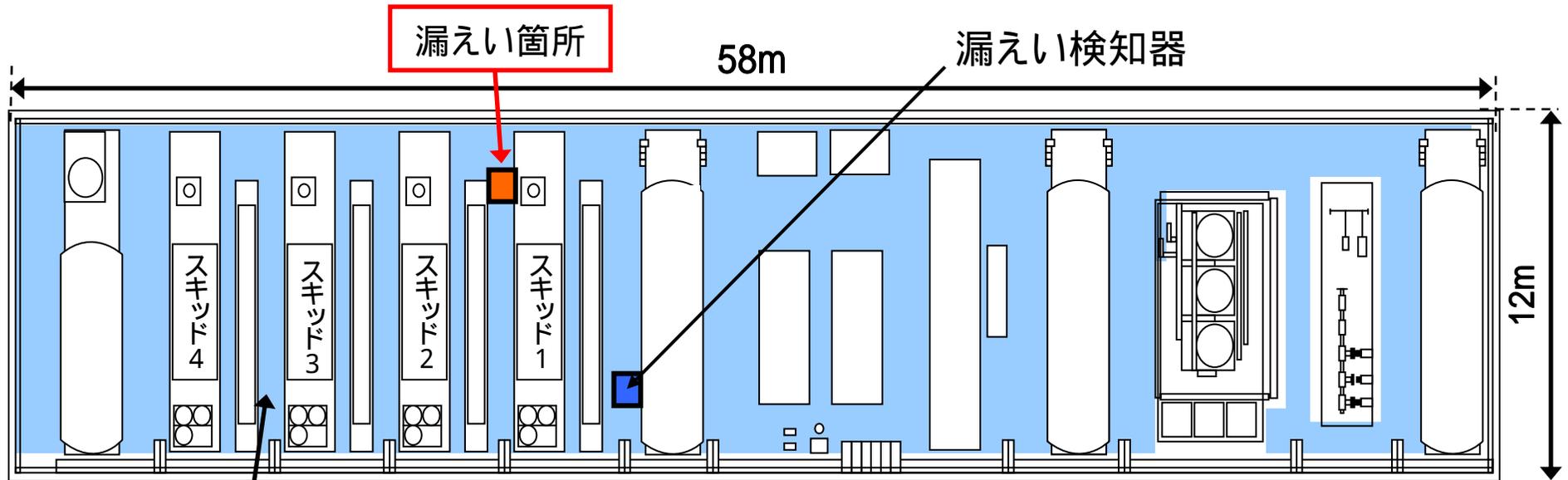


RO - 3 ジャバラハウス現場状況



RO - 3 ジャバラハウスの漏えい状況

■ 淡水化装置(RO - 3)ジャバラハウス



漏えい水

暫定値: 約7 m³